

・・・城郷中学校2年生4名の生徒が区役所で職場体験をしました。・・・

新しい年が始まった1月16日（火）に城郷中学校2年生4名の生徒が、区役所の職場体験をしました。こども家庭支援課で元気にあいさつをした後、区役所内の見学と各課の主な仕事内容についての説明があり、しっかりとメモを取る姿が印象的でした。



こども家庭支援課で挨拶



← 案内図を見ながら説明を受けています

午前、地域振興課で「青少年指導員の広報誌」を各自治会・町内会に配布するための仕分け作業を行いました。配布枚数の多さに驚きながらも、「どのように数え、仕分けしたら効率がよいか。」を仲間と一緒に考えながら作業していました。これは、新学習指導要領の「主体的・対話的で深い学び」の一端のように感じました。



作業の説明を受けています



← 仲間と話し合い工夫して作業を進めています

午後は、総務課防災担当の仕事についてお話を伺いました。自分たちの住むまちの防災対策の仕組みや自治会・町内会と学校の連携について説明を受けました。



その後、区役所の備蓄庫を見学しました。

## 《区役所の職場体験を体験してみてどうでしたか?》

体験された生徒さんの感想を原文のままのせてあります。

### 城郷中学校 2年 常盤 空楓

今回職業体験をしてみて、体験するまでは、仕事、区役所の仕事に全く興味がなくて、暗い気持ちで区役所に来ました。しかし、実際仕事をしてみたり、葛川さんの話を聞いて、興味を持つことができました。

最初に、案内をしてもらって課が多いことに驚きました。そして、職員があいさつをしてくれるたびに嬉しくなりました。

次に、パンフレットの仕分けをしました。部数が多くて大変だったけれど、とてもやりがいのある楽しい仕事でした。

最後に、葛川さんから話を聞きました。防災についての他に倉庫も見せてくれました。倉庫が広くて驚きました。葛川さんは、この先についても教えてくれました。僕は、葛川さんをすごい人だと思いました。そして、感謝しています。区役所の皆さん、葛川さんありがとうございました。

### 城郷中学校 2年 松本 楓華

体験前はすごく緊張したのと、静かに仕事している人が沢山いて静かな雰囲気だと思っていたのですが、来てみると区役所の皆さんがとても優しく、楽しい雰囲気で仕事されているのを見て、自分もこんな職場に将来就けたらなと思いました。

また、体験作業では、それぞれの自治会・町内会へのパンフレットを分配する作業だったのですが、配る数がそれぞれ偏りがあり、驚きました。作業が終わった後、区役所の方々はこんな大変な仕事を何回もこなしているのかと思うと、大変だと思いました。

防災の話では、今まで自分にはあまり関係のない事だと思っていましたが、実際にマップを見て、他人事ではないんだなと実感しました。

今までの自分では気付けなかった事も、体験を通して、どんどん自分の力で頑張ろうと思いました。

### 城郷中学校 2年 曾根 光穂

最初は難しい所で、静かな所で皆さんが仕事をしていると思っていたけれど、来てみると皆さんはとても笑顔で、すれ違うたびにあいさつをしてくれてとてもうれしかったです。

初めてきた区役所、最初は一つの事を皆でやるのかな?と思っていたのですが、来てみるといろいろな課に分かれていて、びっくりしました。区役所の人のお話を聞いていると、知らないことがいっぱいあってびっくりしました。今後見れないであろう倉庫の中を見せてもらい、うれしさもあり、思っていた物とは違う物で驚きました。

貴重な体験作業もできて、とても楽しかったです。

色々、知らなかったことが知れて良かったです。難しい事も優しく教えてくれた区役所の皆さんには感謝しています。

## 城郷中学校 2年 高橋 歩叶

今回、港北区役所を職業体験して、体験する前は区役所ではどんな仕事をしているのか、どんな人がいるのかなどたくさんの疑問を持っていたけど、区役所の中を周ったり、話を聞いたりしてどんな人がどんな仕事をしているのかよく分かったのでとてもよい体験になりました。区役所で働いている人たちは集中する時はとても集中していて、電話などで話している時はとても明るく、あいさつをしたら必ず笑顔であいさつを返してくださいととてもいい人ばかりの場所でした。僕はこの体験を通して、仕事はとても大変だけど、楽しく過ごせるとてもいい時間なんだなと思いました。